

第5回 時計台対話集会

森里海のつながりを 生物多様性から考える

日時 9月28日(日) 13:30 - 17:00

入場無料
 (一般公開)

会場 京都大学百周年時計台記念館
 百周年記念ホール

先着500名 申込不要
 (12:30 受付開始)

会場までのアクセス(駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。)

- 京都駅(JR・近鉄)から 市バス「京都駅前」より
 206系統「東山通 北大路バスターミナル」行 約40分
 「京大正門前」下車
 17系統「河原町通 錦林車庫」行 約40分
 「百万遍」下車
- 阪急河原町駅から 市バス「四條河原町1」より
 201系統「祇園 百万遍」行 約30分
 「京大正門前」下車
 31系統「熊野・岩倉」行 約30分
 「京大正門前」下車
- 京阪をご利用の場合
 京阪「出町柳」駅下車 東へ徒歩約15分

プログラム

第一部 講演

- 「原生林も里山も地域の宝」 只木 良也 (名古屋大学名誉教授)
- 「水と砂の流れと生物多様性」 向井 宏 (北海道大学名誉教授)

第二部 パネルディスカッション

- コーディネーター 益田 玲爾 (京都大学フィールド研)
- パネラー 吉岡 崇仁 (京都大学フィールド研)
- 上野 正博 (京都大学フィールド研)
- 椿 宜高 (京都大学生態研)
- 谷内 茂雄 (京都大学生態研)
- 奥田 昇 (京都大学生態研)

第三部 会場との対話

司会 天野 礼子 (アウトドアライター)

- 挨拶 尾池 和夫 (京都大学総長)
- 白山 義久 (京都大学フィールド研センター長)
- 高林 純示 (京都大学生態研センター長)
- 総合司会 柴田 昌三 (京都大学フィールド研副センター長)

同時開催パネル展 フィールド研・生態研の施設と活動紹介(12:00 から 2 階国際ホール I にて)

後援 ▶ 日本財団、京都府教育委員会(予定)、京都市教育委員会(予定)
 協賛 ▶ muRata 村田製作所、ANA 全日本空輸株式会社、ecology Cafe NPO 法人エコロジーカフェ、サイファーアソシエーツ株式会社